グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
必修	2 単位	基礎演習 I	前田 浩	1年次	春

授業のキーワード	正しい日本語表記、論理的思考力、論理的な文章				
授業の概要	キャリアデザイン学科での学習や社会で必要な基礎学力を養成する一環として、まず、正しい日本語表記を学び、次に、言語観察を通じて論理的思考力を養い、最終的には、論理的な文章を書く力を養います。				
期待される学習成果(目標)	論理的思考力を養うことで、論理的な文章を書く力が身につきます。				

授業展開

	テーマ	内容		テーマ	内容		
第	イントロダク	春学期の講義内容、評価方法、	第	論理的な文	学生が書いた文章の問題点を具		
1	ション	約束事の詳細について説明しま	9	章を書く:実	体的に探ります。		
講		す。	講	践(2)			
第	日本語表記	教科書『新しい国語表記ハンド	第	合同ゼミ			
宛		ブック』を用い、文章を書くの	- 1.				
講		に必要な正しい日本語表記につ	10講				
팭		いて学びます。	舑				
第	合同ゼミ		第	論理的な文	論理的な文章を書く訓練を行い		
3			11	章を書く:実	ます。		
講			講	践(3)			
第	言語を観察す	日本語と英語の対照研究を通し	第	論理的な文	学生が書いた文章の問題点を具		
4	る(1)	て言語観察の重要性を学習しま	12	章を書く:実	体的に探ります。		
講		す。	講	践(4)			
第	言語を観察す	日本語と英語の対照研究を通し	第	合同ゼミ			
5	る (2)	て言語観察の重要性を学習しま	13				
講		す。	講				
第	合同ゼミ		第	論理的な文	論理的な文章を書く訓練を行い		
6			14	章を書く:実	ます。		
講			講	践 (5)			
第	言語を観察す	巷にあふれる「変な日本語」に	第	論理的な文	論理的な文章を書く訓練を行い		
7	る (3)	ついて考察することを通して言	15	章を書く:実	ます。		
講		語観察の重要性を学習します。	講	践(6)			
第	論理的な文章	論理的な文章を書く訓練を行い			定期試験は行いません。		
8	を書く:実践	ます。	Ź	定期 試験			
講	(1)						
	日本語表記に関する小テスト 20%、文章課題・レポート 60%、ゼミへの貢献度 20%						
	評価方法 なお、「漢検」の3級以上に合格することが「基礎演習 I 」の成績評価の前提となりま						
	す。						
	使用する教科書(必ず購入してください)			参 考 文 献			
『新しい国語表記ハンドブック』、三省堂			必要な場合は授業時に紹介します。				
学校指定の漢字検定用テキスト							